

校長室より 第7号

校長 瀧 俊彰

一学期無事終了

有意義な夏休みを

例年より早い梅雨入りでしたがやっと17日に梅雨明け宣言もあり、これから本格的な暑さを迎える中で今日一学期の終業式を迎えました。この一学期もコロナ感染症の影響で非常事態宣言が发出され教育活動もいろいろな制約を受けました。特に行事では教育キャンプは中止になり三年生の修学旅行も9月に延期になっています。二学期は体育祭、文化祭、音楽会、二年生の職場体験学習が予定されています。ぜひとも計画とおりに実施したいものです。



一学期を振り返ってみたときに最も良かったことは校内でコロナウイルス感染者が出なかったことです。毎日の検温と健康チェック、消毒、マスクの着用、三密を避けることなどの基本的な対策を欠かさなかった成果であると思います。このコロナウイルス感染症には三つの顔があるといわれています。それは「病気」、「不安」、「差別」で、病気が不安を呼び、不安が差別を生み、差別がさらなる病気の拡散につながるということです。これからもその元の「病気」にならないことが最も大事なことです。

また、一学期を通して全体的にたいへん落ち着いた生活でした。それぞれの学年でやるべきことはきちりできていたように思えます。その結果、山滝中学校は生徒と先生が協力し合って「当たり前」の学校生活を「当たり前」に送っているという大変うれしい状況にあると思います。この状態がずっと続くようにしたいものです。ただ学習面では前向きに取り組めている人と少しやる気のない人との差がついてきているのが気になることです。

いよいよ明日から35日間の夏休みが始まります。夏休みが始まるにあたって一つのキーワードを贈ります。それは「継続は力なり」です。何事も目標をもって努力すれば必ず結果はついてきます。まず目標を決めましょう。そして目標達成のために毎日続けることを決めましょう。そして毎日続けましょう。ただし、努力の結果が出るまでには時間がかかります。毎日あきらめずに、あせらずに、こつこつと努力を重ねてください。

継続は力なり

dixta.jp - 19905957

この夏休み、「継続は力なり」を忘れず学習に、部活動に、自分の趣味や習い事に取り組み力をつけてください。実り多い夏休みになるよう頑張ってください。その頑張りが必ず二学期に生きてきます。

令和3年 7月20日 岸和田市立山滝中学校